

「きたひろしま生活シート」の取組みにおける 「事後アンケート」の結果について

◇目 次◇

1 事業目的	1
2 事業内容	1
3 調査概要	2
4 調査集計結果	
■小学校（4年生）集計結果	3
■中学校（1年生）集計結果	13
5 調査結果の分析及び課題と今後の取組	23

◇関係資料◇

1 「きたひろしま生活シート」事後アンケート用紙	26
2 「きたひろしま生活シート」活用の手引き	
3 「きたひろしま生活シート」（小学生用）	
4 「きたひろしま生活シート」（中学生用）	

1 事業目的

近年、家庭での生活習慣に課題が見られることが多く、このことが日々の学習や心身の発達などに影響を及ぼしていることが指摘されている。

このような状況に対して、家庭教育を支援するため、子どもの生活習慣の改善に関する実践活動を推進し、家庭の教育力の向上を図ることを目的とする。

2 事業内容

「きたひろしま生活シート」を、市内各小中学校を通じて各家庭へ配付し、一定期間、生活習慣に関する調査を依頼した。

各家庭で取り組んだ「きたひろしま生活シート」の活動結果を、「事後アンケート」に記載し、「事後アンケート」のみを回収し集計した。

(1) 「きたひろしま生活シート」について

北海道教育委員会において開発された「生活リズムチェックシート」を基本に、北広島市内の状況を勘案し、独自の調査シートを作成し取組みを実施した。

※「きたひろしま生活シート」別紙参照

(2) 「事後アンケート」について

「きたひろしま生活シート」の内容を整理するほか、生活シートの活用状況、生活習慣の変化などを児童生徒が保護者とともに「事後アンケート」に記載（無記名）し、封書にて学校を経由し提出した。

※「事後アンケート」別紙参照

(3) 調査対象学年について

市内全小中学校、小学校4年生及び、中学校1年生を対象として実施した。

	対象者数	回答者数	回答率
小学4年生	605人	466人	77.0% (71.4%)
中学1年生	557人	433人	79.5% (90.2%)

※回答率の（ ）内は、平成24年実績

(4) 調査期間

平成25年11月24日（日）から30日（土）の7日間を基準とし実施した。

(5) その他

集計の参考として、平成24年北海道教育委員会における「北海道学力向上トリプルUP！事業ジョイントプロジェクト推進校」で取組んだ「生活リズムチェックシート」事後調査票のデータを引用した。

3 調査概要

今年度より、問1の設問に「携帯電話を使った時間」を新たに設けた。

■児童生徒を対象とした内容

問1 「きたひろしま生活シート」の取組による家庭での生活の様子

- (1) 睡眠時間
 - ①寝る時刻
 - ②起きる時刻
- (2) 学習時間
- (3) 読書時間
- (4) テレビやゲームの時間
- (5) 携帯電話・スマホを使った時間
- (6) その他の時間
- (7) 朝ご飯について
- (8) 運動について
- (9) お手伝いについて

問2 「きたひろしま生活シート」の取組状況

問3 「きたひろしま生活シート」での生活習慣の改善状況

■保護者を対象とした内容

問4 「きたひろしま生活シート」の取組による保護者の意識

問5 「きたひろしま生活シート」の取組への保護者の励まし